

## ある愛の詩 (1970)

LOVE STORY

メディア 映画  
ジャンル ロマン스  
製作国 アメリカ  
色彩 Color  
時間 100分  
初公開日 1971/03/20  
公開情報 P a r = C I C  
リバイバル 1972/09 [P a r = C I C]

## 【キャッチコピー】

愛とは決して後悔しないこと  
愛しあう二人なのになぜ哀しみの詩が流れるー

## 【解説】

オリバーが最初にジェニーに出会ったのは大学の図書館だった。名家の四世とイタリア移民の娘という余りにも身の上の違う2人だったが、彼らは次第に惹かれ合っていった。父の反対を押し切ったオリバーは、ハーバードの法律学校へ入る少し前にジェニーと結婚。送金は中止されるが、学費や生活費の為にジェニーは働き、貧しいながらも幸せな日々を送っていた。やがてオリバーは優秀な成績で卒業、法律事務所へ勤めるため、2人はニューヨークへ移る。そんな新しい生活が始まろうとしていたその時、オリバーは突然医者からジェニーが余命短い事を知らされる……。かつて2人で遊んだ、誰もいないスケートリンクをオリバーがひとりで見つめているオープニング、そのスケートリンクで無邪気に遊ぶ2人の笑顔、ケンカして家を飛び出していったジェニーが見つからず戻ってきたオリバーに“鍵がないの”と涙を浮かべて笑いかけるシーン、そして彼女の亡くなった病院を後に、反対していた父に向かって“愛とは決して後悔しないこと”という名セリフ……。そのどれもが胸に染みる名シーンであり、それらを叙情溢れるタッチ、フランシス・レイの素晴らしい音楽で描いた本作は、まさに不朽の恋愛映画と呼ぶに相応しい名作である。

## 【クレジット】

監督	アーサー・ヒラー	Arthur Hiller	
製作	ハワード・G・ミンスキー	Howard G. Minsky	
原作	エリック・シーガル	Erich Segal	
脚本	エリック・シーガル	Erich Segal	
撮影	リチャード・クラディナ		
音楽	フランシス・レイ	Francis Lai	
出演	ライアン・オニール	Ryan O'Neal	オリバー・バーレット四世
	アリ・マッグロー	Ali MacGraw	ジェニー
	レイ・ミランド	Ray Milland	オリバー・バーレット三世
	ジョン・マーリー	John Marley	フィル
	キャサリン・バルフォー	Katherine Balfour	オリバー夫人
	ラッセル・ナイプ	Russell Nype	トンプソン
	トミー・リー・ジョーンズ	Tommy Lee Jones	ハンク
	ウォーカー・ダニエルズ	Walker Daniels	レイ・ストラットン
	スーディ・ボンド	Sudie Bond	

ジュリー・ガーフィールド Julie Garfield